

フードバンクがれ

主婦

10月29日
岩本 民江 63歳

以前、テレビでフードバンクについて取り上げていた。それは、市場に出すことはできなくても、食品として安全な物を捨てずに有効活用する事業である。

食品を扱う所では、売れ残った物は賞味期限前の食べ物でも捨てられ、形が悪ければ規格外で、市場に出ることなく命を終わってしまう物もあると聞く。

そのような、品質としては全く問題がない食べ物を集めて、福祉団体などに無償で分配する非営利団体が広島市安佐北区にあるそうだ。

年末年始、私たちの周

りには食べ物があふれていたように思う。できるだけ無駄のないように食べてはいるが、時には忘れてしまい、捨ててしまうこともある。

私が通うフィットネスクラブで、フードバンクに協賛する取り組みを1カ月間すると知り、早速賞味期限の長い物を少しばかり持って行った。このように、個人で持って行けるような所が日常的にあればいいと思う。

そうすれば食べ物ももっと有効に使われるのではないだろうか。フードバンクの活動が広がることを願っている。

(広島市安佐北区)